

やいろ鳥の会

2006年に高知県内のひきこもりの子どもをもつ親達によって設立された任意団体で2023年現在130家族が参加しています。活動の財源は補助金、助成金、年会費、寄付金等で講演会、学習会、居場所の運営等を行っています。ひきこもりで苦しむ家族の支援、相談、試験就労等の活動をしなが当事者が安心して生きていける環境作りを目指している。県下のひきこもりの家族当事者に有効な支援を届けるために行政や支援機関と連携しつつ日夜活動しています。

活動紹介

月例会(学習会)

毎月カウンセラー、研究者、支援者などを招聘してひきこもりの勉強会をしています。参加は無料。

公開講演会

毎年公開の講演会を開催し広く社会啓発にも力を入れています。

左: ひきこもりピアサポートセンター 右: 居場所という



活動拠点ができました

2020年4月高知県の委託業務の高知ひきこもりピアサポートセンターがスタートしその隣に居場所が開設されました。県庁西800mの素晴らしい環境で駐車場もあります。ひきこもりピアサポートセンターと居場所のコラボは素晴らしいです。ピアサポートセンターに相談に来た家族や当事者が居場所の佇まいを見ることができます。居場所は安心していことができ、心が元気になる場所。

高知ひきこもりピアサポートセンター

高知県委託事業

ひきこもりの経験者が相談や訪問支援をする施設で、県下の社協、保健所などと連携しながら研修会、出張相談、訪問支援などの活動をしています。

家族サロン&試験就労など

家族サロンは週1回の開催で、家族や当事者が集いいろいろな話をしながら心の重荷を下ろせる場所です。試験就労はひきこもりに理解のある農家がアルバイトの受け入れをしてくれます。